

# 共済基礎学習資料マニュアル

作成：関西北陸ブロック学生事務局

## この資料の説明

この資料は...

**「共済学習資料」のマニュアルです！**

- 共済基礎学習資料は量がありすぎてどこから手をつけていいかわからない人のために作成しました。
- 自大学での学習会や個人での共済学習の際に**補足資料**としてお使いください。



学習にあたり、何か困ったことがあったら、  
ありがたい姿2担当：金ヶ江（京滋奈良）、戌亥、大内（大兵和）、坪川（北陸）  
もしくは担当事務局までご連絡ください。

## 共済基礎学習資料って...？



共済基礎学習資料って  
どんな時に使うの...？

**\*全国共済セミナーに参加する前に必要な学び**が詰まっているので参加前に学習！

**\*共済学習のハンドブックのようなもの**。共済活動をしていくうえで困ったことがあったら見返してほしい！

## もくじ

- [この資料の説明](#) ----- p.1
- [共済基礎学習資料って？](#) ----- p.1
  
- [もくじ](#) ----- p.2
- [大学生協共済とは？](#) ----- p.2
  
- [共済基礎学習資料の構成](#) ----- p.3
  
- [学習する際の事務局からのアドバイス（チェックリスト）](#)  
----- p.4,5
  
- [セミナー担当からのメッセージ](#) ----- p.6

## 大学生協共済とは...？

共済基礎学習資料で学習する「共済」とは、以下の制度と取り組みを指します。  
この2つを合わせることで「たすけあいの輪」を広げています。

### 「学生総合共済」

大学生協の学生組合員が出し  
合った掛金で運営し、病気やケ  
ガなどをした学生に対して  
共済金を支払う**制度**



### 「共済活動」

加入者どうしが自分たちの  
「より健康で安全安心な生活」  
のためにおこなう  
4本柱を軸とした**取り組み**

# 共済基礎学習資料の構成

## 1. 大学生協の事業

そもそも大学生協がどのような組織かを知り、共済が大学生協の中でどのような位置づけかを確認します。また、なんのために共済事業をおこなっているのかも確認します。

## 2. 大学生活の実態

大学生になると行動範囲が広がり、さまざまなことに挑戦できる分、さまざまなリスクが存在します。そこから起こりうるケガや病気を学生総合共済の給付などから見ていきます。

## 3. 保障制度のなりたち

大学生活のさまざまなリスクに備え、大学生活をサポートしている学生総合共済の成り立ちを知ること、学生総合共済に込められた想いを感じます。

## 4. 保障制度の概要

学生の実態とともに変化してきた大学生協の保障制度を知ること、改めて学生のための保障制度であると感じるとともに、共済は組合員の「声」から作られていることを実感します。

## 5. 大学生協の共済活動

共済は保障制度だけでなく、組合員の健康で安全な生活のためにさまざまな取り組みをおこなっています。その共済活動を4本柱の側面とともに確認します。

## +α たすけあい奨学制度

共済とはちがう「たすけあい」の形として、たすけあい奨学制度があります。扶養者を亡くしてしまった学生の学業継続を応援するためのこの制度が目指すことを確認します。

## 学習する際の事務局からのアドバイス

スライドの枚数が多くて大変に感じるかもしれませんが、**共済を学ぶためにはどれも大切な内容です。**

そこで、ブロック事務局が「**ここがわかると共済が楽しくなる**」「**ここを自分たちでまず考えてからセミナーに臨んでほしい!**」と思っているところをチェックリストとしてまとめてみました◎  
ぜひ、以下のチェックを参考に学習を進めてみてください。

### 1. 大学生協の事業



なぜ大学生協は共済事業をおこなっているの？

- ・大学生協が共済事業をおこなっているのは、大学生協がどんな組織だからなのか考えてみましょう。

なぜ学生と職員と一緒に共済事業をおこなうの？

- ・大学生協に関わるみんなで共済事業に取り組んでいきましょう。

### 2. 大学生活の実態

自大学でどのような給付があるのか、職員さんと協力して調べてみたり、給付事例学習会をして給付事例を分析してみましょう！

- ・最近はこちらの病なども増えてきています。自大学の給付状況や給付を受けた学生の声を知り、話し合ってみましょう。

### 3. 保障制度のなりたち

学生総合共済にはどんな思いがあったのでしょうか？

- ・今も昔も変わらない学生総合共済の思いを考えましょう。

たすけあいとはどのようなものだと思いますか？

- ・たすけあいは身近にもたくさんあります。日常にあるたすけあいについて考えてみましょう。

## 4. 保障制度の概要

□大学生協の保障制度について自分の言葉で説明してみましょ

- ・自分なりのいいねポイントやもっとこんな制度になったらいいのに、など考えてみてもおもしろいかもしれません。

## 5. 大学生協の共済活動

□4本柱を軸とした共済活動について、4本柱のうちどの活動が大切なのか考えてみましょう！

- ・4本柱の活動を意識したことはありますか？自分たちの大学の活動はどれにあたるのかを考えると、4本柱を偏りなく取り組めるようになります。

## +α たすけあい奨学制度

□たすけあい奨学制度はどんなことを目指していますか？

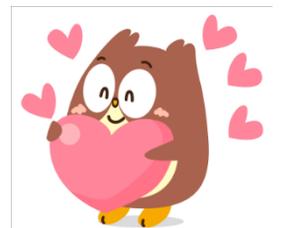
- ・たすけあい奨学制度は共済と同じように、「たすけあい」が制度として形になったものです。たすけあいの輪を広げていくためにも周りの人に広めていきましょう。

□たすけあい奨学制度のホームページを確認しよう！

- ・現在、コロナ特別対応をおこなっています。今この制度が必要な人がたすけられるよう、広めていけるといいですね。

HP：<https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/index.html>

チェックリストは以上です♪



## セミナー担当事務局からのメッセージ



共済は1人で学ぶよりも！  
みんなで話し合いながら、自分の考えをいろいろなひとに共有しながら  
たすけあいの気持ち広がっていくはず！  
コロナ禍で人と人との繋がりが薄くなってきている今だからこそ学び・  
考え・関西北陸ブロック全体でできることを考えていきましょう！！◎

全国共済セミナー@関西北陸  
企画事務局長 戌亥美菜

参加申し込みありがとうございます。  
今年は未曾有の事態となり計画していた活動や取り組みができない状況  
が続いたと思います。その代わりに、たくさんの新たな活動や取り組み  
が関西北陸だけでなく全国で広まっています。  
このような情勢だからこそ大学や地域の垣根を超え、ともに頑張る仲間  
と繋がり、様々な可能性をまだまだ探れると私は思っています。このセ  
ミナーを有意義なものにしましょう！当日、画面の向こうでお待ちして  
います！



全国共済セミナー@関西北陸  
企画事務局次長 金ヶ江七海



関西北陸ブロックの10府県の大学の人たちが集まって、「たすけあい」  
について、いっぱいしゃべるセミナーです。そんな、人生に2度もない  
不思議な貴重な経験になると思います。  
当日は思ったことはなんでも話してみてください。それが他の人にとっ  
ては大きなヒントになったりします。  
私も皆さんとお話しできるのを楽しみにしています(\*´ω`\*)

全国共済セミナー@関西北陸  
セミナー内局 坪川穂香

私は2年前に全国共済セミナーに参加しました。その時に共済についての  
考え方が少し変わったのを覚えています。  
今回、2年前とは違いオンラインで地域での開催ですが、さまざまな人と  
一緒に考えていくことによって、必ず新たな発見や学びがあるはずです。  
ブロックみんなで学びあい、高めあっていきましょう❀



全国共済セミナー@関西北陸  
セミナー内局 大内梨央

# 全国セミナー内局からのメッセージ

第38回全国共済セミナー  
企画局長  
全国学生委員会 菅野瑞貴



第38全国共済セミナー@関西北陸にご参加のみなさん、こんにちは！  
今回、第38回全国セミナーの企画局長を務めました、全国学生委員会の菅野です。

今年度は、全国から仲間が集まって学び合いをする共済セミナーの開催は叶いませんでした。

また日常生活では、組合員どうしてもキャンパスに集まらない、つながりを感じにくい状況が続いています。

でも、全国の仲間がいなくなったわけでも、たすけあいの輪が消えたわけでもありません。

いつもとは違う学びの形にはなりますが、このセミナーをきっかけに、いま一度私たちの持っているパワーやつながりを確認して、たすけあいの輪をより強固にする、そして健康で安全な大学生活を実現する、その1歩を改めて踏み出しましょう！

深まったたすけあいの想いが取り組みにつながり、広がったその先で、皆さんの顔が見えることを楽しみにしています！

最後に、運営側・参加者側を問わず、このセミナーを作り上げてくださるすべての皆さんに感謝申し上げます。本当にありがとうございます！

関西北陸BKのみなさま、こんにちは🍁

本セミナーの事務局長を務めます、全国学生委員会副学生委員長、富山大学卒の田中蒼大です！

菅野さんが素晴らしい挨拶をしてくださったので、少しだけ...

この新型コロナウイルス禍においても、私たち、大学生協ができる唯一の経済的支援は、学生総合共済です。

また、キャンパス人口が激減している中、共済事業収入が会員生協を支えている現状もあります。

今、組合員にとっても、大学生協にとっても、共済は必要不可欠な存在です。

この状況だからこそ、私たちの大切にしてきた『たすけあい』を学び直し、その輪を広げる意義は大きいと思います。

例年とは違う形にはなりますが、この第38回全国共済セミナーが、学生・職員がともに学び、考え、行動するきっかけとなれば幸いです。

遠くから、応援しています！

一緒に頑張りましょう！



第38回全国共済セミナー  
事務局長  
全国学生委員会 田中蒼大

## みなさまにお会いできることを楽しみにしています★

○事前学習ののち、到達度確認フォームへの回答にご協力をお願いいたします。

[https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=DQSIKWdsW0yxEjajBLZtrQAAAAAAAAAAN\\_gt2Nw1UNVdIR1pMTOREMfZTVIVZMkVkw5RR0RCWC4u](https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=DQSIKWdsW0yxEjajBLZtrQAAAAAAAAAAN_gt2Nw1UNVdIR1pMTOREMfZTVIVZMkVkw5RR0RCWC4u)